

第37回入学式 式辞

名残の桜の花びらの舞う春爛漫の今日の良き日、大阪府立日根野高等学校第37回入学式を挙行いたしましたところ、ご多用中にも関わりませず、多くのご来賓、保護者の皆様方のご臨席を賜り、本当にありがとうございます。高いところからではございますが、教職員一同を代表して厚く御礼申し上げます。

さて、ただいま入学を許可いたしました240名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今日、晴れて私たち日根野高校の仲間入りをすることになりました。私たち教職員一同、また全ての在校生は皆さんの入学を心より歓迎いたします。

皆さんは今日から3年後の卒業の日までのおよそ千と五十日を日根野高校生として過ごすことになります。この千日余りの日々の中で、皆さんは本当にたくさんを経験することになると思います。勉強はもちろんのこと、中学校の時には新型コロナウイルスの影響で十分に行うことのできなかった学校行事やクラブ活動にも積極的に取り組んでください。特に、人との出会いをたくさんしてほしいと思っています。

人は、会おうべき人とは会おうべき時に必ず出会えるようになっているのだそうです。皆さんは、80年にも及ぶ人生の中で多くの人と会えることになります。その中でも大切な人との出会いは皆さんがこれから過ごす高校での3年間の中に多くあるように思います。一生を通じて一緒に泣いたり笑ったり、多くのことを共有してくれる友達との出会い。また、自分の人生の方向性を決定づけるような影響を与えられる先生との出会い。皆さんの日根野高校での生活の中はこれらの出会いに満ち溢れています。多くの人とかかわりを持ち、豊かな高校生活を送ってほしいと思います。

そんな皆さんに今日私から3つの事柄についてお願いがあります。皆さんは今日、いわゆる大人への階段の最後の一步を踏み出したことになります。大人になるということは、自分自身の頭で考え行動することのできる自由が広がることになります。しかし、その反面、それに対する責任も同時に背負うことになります。将来、責任ある社会人として社会において活躍をしていくために、まず一つ目として、時間を守れる人になってください。高校生になると通学時間も長くなり、授業などで求められる提出物なども多くなります。事前に十分に余裕をもって計画的に行動し、遅刻や提出遅れをしないようにしてください。人の信用や信頼という面において、時間を守れるということは大きな要素だと思っています。

二つ目は身の回りをきれいにしてください。整理、整頓、清潔、清掃、躰、これらの言葉の頭文字のSをとって、5Sという名前で多くの産業現場では取り組みが行われています。整理整頓をすることで、作業の正確性が上がり、効率も向上することが知られています。このことは学習の面でも同様のことが言えると思います。机の上が散らかっていたり部屋が片付いていない人の学習の効率は上がらないように思います。整理整頓し、清潔に保つ生活習慣を築いていってください。

そして三つ目は挨拶をしてください。この挨拶という行為は、これだけAIなどの技術が格段に発達した現代においても、いまだに人間にしかうまくできない特別な行為となります。長い歴史の中で、集団で生活を行う人間という種が、その関係性を円滑にするために、作り上げてきた特別なシステムとなります。「おはようございます」「ありがとう」たったこれだけの言葉で、その人へ信頼感や安心感は増すことになり、人への好感度は挨拶によって決まるといっても過言ではないと思います。挨拶をすることで、皆さんがこの日根野高校で会おうべき人と会える確率は大きくなると思います。時間を守る、身の回りをきれいに保つ、挨拶をする。このことを意識して3年間で過ごしてほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様方、改めまして本日は本当におめでとうございます。これからの3年間、お子様を大切にお預かりいたします。子どもの成長には、家庭と学校の緊密な連携が不可欠となります。本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

さあ、新入生の皆さん。皆さんの新しい世界の幕は今切って落とされました。皆さんのこれからの3年間で笑顔に満ち溢れ、充実したものとなることを祈念し、式辞といたします。